

学習意欲を高める指導方法

令和 4 年度徳島県高等学校教育研究大会
外国語学会第 2 分科会

徳島県立城北高等学校
笹沼 晴美

1 はじめに

城北高等学校

- ・ 昭和 1 6 年創立（昨年創立 8 0 周年）
- ・ 平成 1 6 年単位制導入、平成 3 0 年理数科学科新設
- ・ 2、3 年生 普通科 6 クラス 理数科学科 1 クラス
- ・ 1 年生 普通科 7 クラス 理数科学科 1 クラス
- ・ 多くの生徒が大学進学を希望

2 現状

- ・生徒の多くは英語学習の必要性を感じているものが、50%以上の生徒が英語に苦手意識を持っている。
- ・2年生文系「英語理解基礎」（学校設定科目）では、発表活動を中心とした授業を通して、苦手意識を解消し、英語学習への意欲を高める取り組みを行っている。

3 これまでの取り組み

1) 英語理解基礎の授業の概要

- ① テーマに関する英文を読む
- ② 発表原稿を作成
- ③ 練習
- ④ 発表
- ⑤ 振り返り

* 原稿例

Second Draft (清書・提出用) HRNo. XXXXXXXXXX

・ Write your "First Draft" with more than 50 words (more than 150 or 200 words in total).

Your Job (Chef)

自分の担当に○印 (① Introduction ② Body1 ③ Body2 ④ Body3 ⑤ Conclusion)

I have various skills such as baking and stretching the dough.
For example, I'm good at cooking lasagna and pizza.
Also, our restaurant can deliver food to customers very quickly.
And, we strive every day to make healthy food for our customers.
So, our restaurant is said to be "the best Italian restaurant in the world"
by many people.

(56 words)

グループで相談して、まとめ、つながりのあるスピーチにする。内容が重ならないようにしよう。

Script Evaluation for Lesson 2 Final Task

Grade	Score	1) Volume	2) Content
A	5	every member of the group has more than 50 words	構成がしっかりしている。職業に関して分かりやすく説明できており、人物の設定もよく考えられている。またグループ全体を通して、英文の内容にまとめ、つながりがある。例文そのままではなく、自分なりの表現を具体的に工夫して書いている。
B	3	more than 50 words	構成がしっかりしている。職業に関して分かりやすく説明できており、人物の設定もよく考えられている。
C	1	less than 50 words	構成がしっかりしていない。職業についてうまく説明されていない。

- 5 -

2) 評価・・・発表と学期に一回のペーパーテスト

評価シートの例

EVALUATION SHEET

Memorization・・・暗記して原稿に頼らず発表しているか

Pronunciation/Intonation・・・発音、イントネーションは適切か

Delivery・・・皆に聞こえる声の大きさでアイコンタクトを取りながら発表しているか

NAME	Memorization	Pronunciation Intonation	Delivery	total	comment
	1 - - 3 - - 5	1 - - 3 - - 5	1 - - 3 - - 5		
	1 - - 3 - - 5	1 - - 3 - - 5	1 - - 3 - - 5		
	1 - - 3 - - 5	1 - - 3 - - 5	1 - - 3 - - 5		

3) 発表の様子

各学期に1～3回程度の発表活動

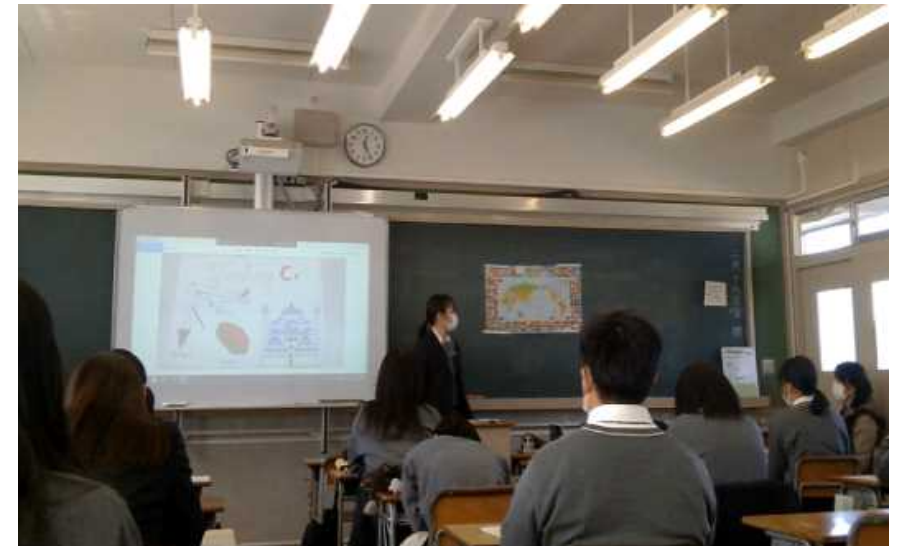
例) ロールプレイ



例) グループ
発表



例) スピーチ

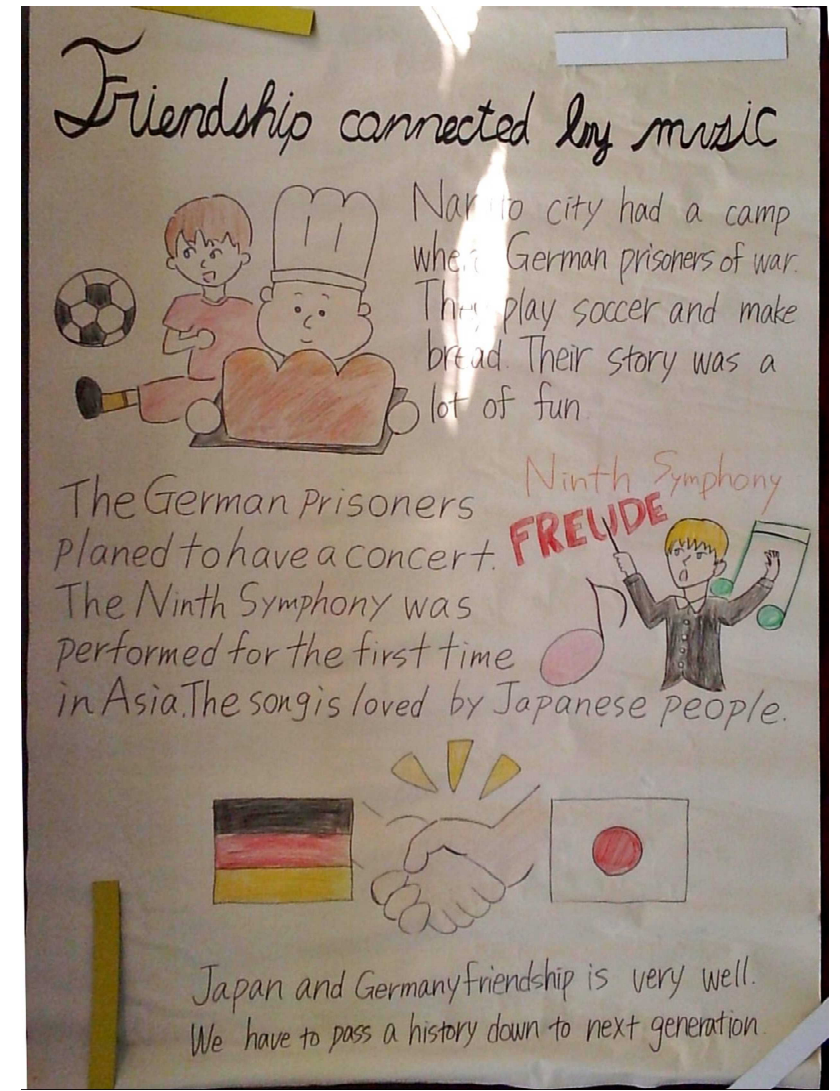


4) 発表テーマと資料例

タブレット導入後はデータ形式での作成が増えてきている。

- The 9th Symphony

1年時にコミュニケーション英語Ⅰで扱った題材。本文と語彙の復習をした後、関連する事柄についてグループで調べ、発表。

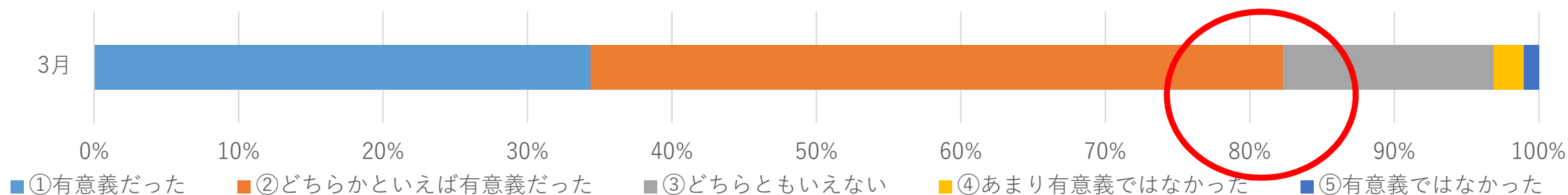


- ・ Reducing Plastic Waste
オリジナルの題材。
テーマに関する英文を
読み、その後様々な国で
の取り組みと、自分たち
にできる取り組みについて、
各自スピーチ形式で
発表。

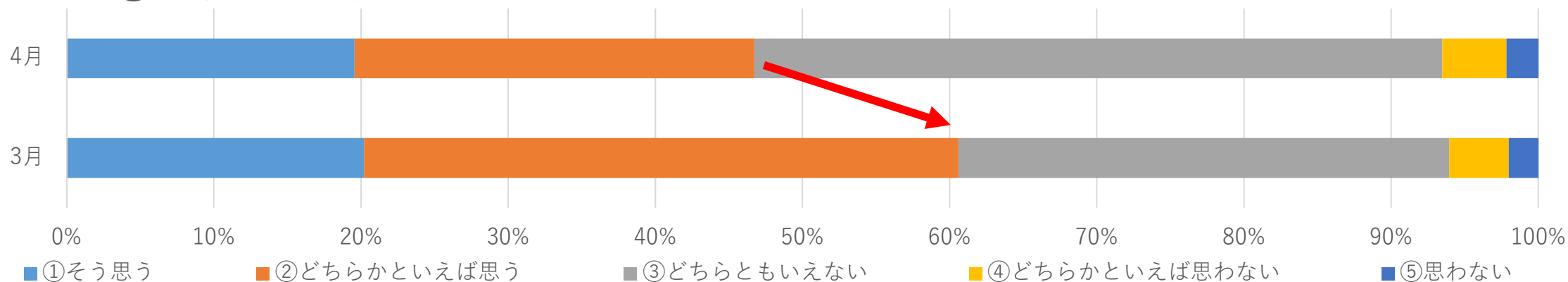


4 アンケート結果より

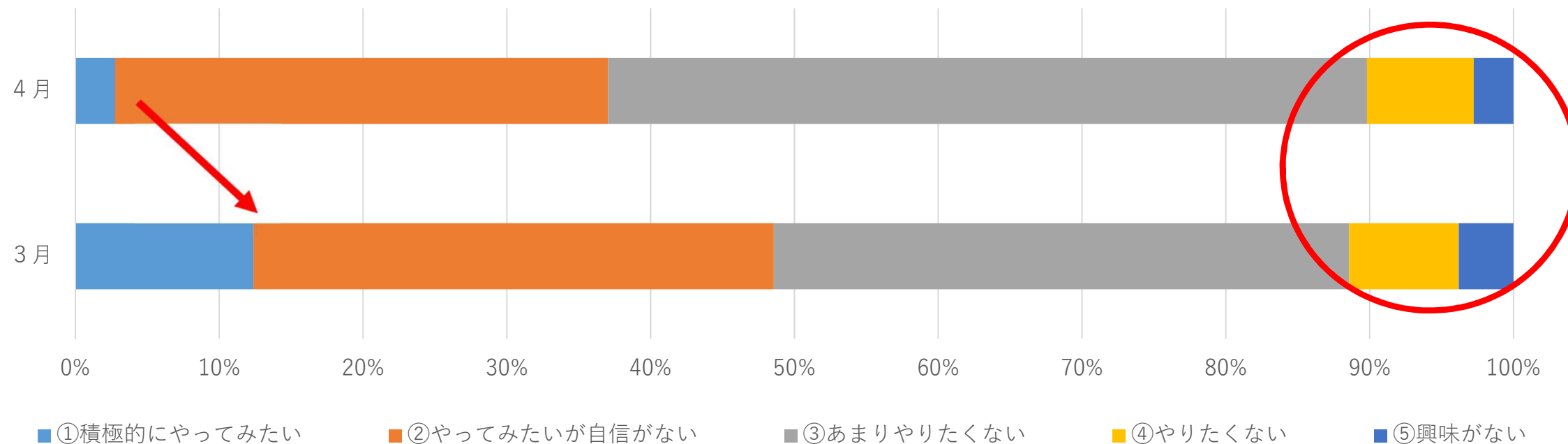
①英語理解基礎の授業は有意義であったか



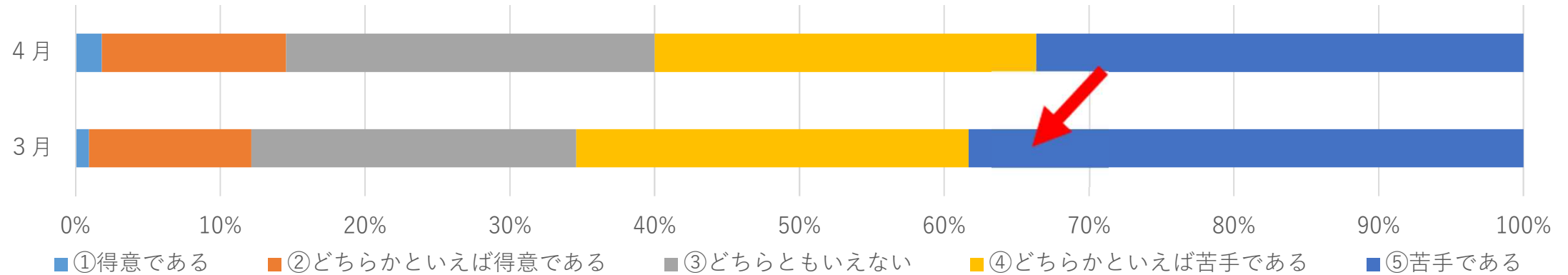
②英語の授業でプレゼンテーションを行うことは必要だと思うか



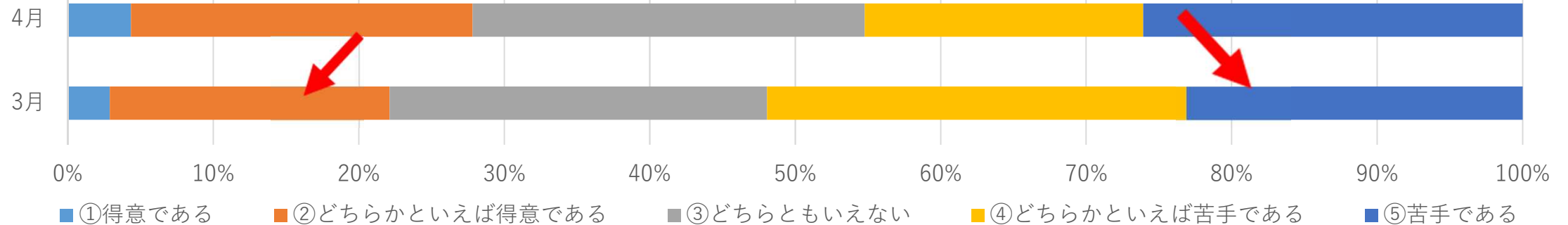
③今後英語でのプレゼンテーションをやってみたいか



④英語が得意ですか（英語理解基礎非選択生徒）



⑤英語が得意ですか（英語理解基礎選択生徒）



5 成果と課題及び改善策

1) 成果

- ・ 80%以上の生徒が授業を肯定的に捉えている
- ・ 英語での発表活動に積極的な生徒が増えている
- ・ 評価基準を提示することで、目標意識を持って努力する生徒が多い
- ・ 英語に自信を持ち、苦手意識が薄まっている
- ・ 以前より前向きに英語学習に取り組む姿が見られる

2) 課題

- ・学力向上につながっているとの実感が得にくい
- ・学習の見通しが立てづらい
- ・オリジナルの教材を準備する負担が大きい
- ・人前で話すことに強い抵抗感を持つ生徒がいる

3) 改善策

本年度は新たにオックスフォード出版の「Smart CHOICE」を教科書に採用。

- ・生徒、教員ともに学習の見通しが立てやすくなり、発表テーマや定期考査の準備もしやすくなった。
- ・教科書の難易度や内容など、今後新たな課題が出てくる可能性がある。

6 おわりに

依然として課題はあるものの、発表活動を通して、苦手意識を持っていた生徒が、意欲的に英語学習に取り組む姿が見られている。

今後も生徒の学習意欲を高め、学力向上につながる授業づくりに取り組んでいきたい。

ご清聴ありがとうございました